

令和2年度 第1回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和2年6月23日(火) 18:00~18:50

【場 所】 厚田総合センター2階ホール

【出席者】 12人(14人中)

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	築田 敏彦	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	○
副会長	渡邊 教円	○	委員	小山 玲子	○	委員	丸山 真嗣典	○
委員	東 幸子	○	委員	今 光江	○	委員	森田 瞳	○
委員	大内 さつき		委員	笹谷 清一	○	委員	八木沼 英晃	
委員	加藤 亜弓	○	委員	角野 亮太	○	委員		

※会長・副会長を除き、あいうえお順

企 画 経 済 部 ～中西次長

厚 田 支 所 ～東支所長・相原 根嗣(兼)副支所長

地 域 お こ し 協 力 隊 ～秋葉隊員

事 務 局 (地 域 振 興 課) ～高田課長・佐藤主査

【傍聴者】 1名

- 【次 第】
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 令和2年度人事異動に伴う組織紹介
 - ・厚田支所
 - ・企画経済部(厚田浜益担当)
 4. 報告事項
 - ① 厚田区地域協議会委員の欠員補充について
 - ② 選挙運営の変更について
 - ③ 厚田区地域交通サービス検討委員会の進捗状況について
 - ④ 地域おこし協力隊の応募結果・着任について
 - ⑤ その他 ～ 情報提供
 5. その他
 6. 閉会

1. 開会

【（厚）地域振興課 高田課長】

開会の前に本日、八木沼委員、大内委員が欠席という連絡を受けている。職員についても、新型コロナ対策のため最低限の人数で開催していることをご了解いただきたい。

それでは、今年度第1回目の地域協議会を開会する。はじめに会長からご挨拶をお願いします。

2. 会長挨拶

【築田会長】

こんばんは。新型コロナウイルス対策の為、長い間開催できずようやく開催できる運びとなった。またマスクをしての話ということで少し聞きづらいかもしれない。とにかく久しぶりということで、こんな協議会もあったなという感じになっている方もいるかもしれないが、今回の再開を機にまた協議会として果たすべき役割のため取り組んで参るので、今後ともよろしく願います。

3. 令和2年度人事異動に伴う組織紹介について

【（厚）東支所長】

資料1：厚田支所機構図参照

改めましてこんばんは。支所長の東でございます。私からは、支所の組織紹介をさせていただく。会長からお話が合った通り本来予定をしていた協議会の開催が新型コロナウイルスの影響で延び延びとなり、緊急事態宣言の解除を受けてなんとか本日の開催を迎える事ができた。密を避けるという事で広い会場を作ってこの様に会議を開催させていただいたという状況。

築田会長はじめ、委員の皆様には日頃から支所運営、地域作りに対し格別のご理解、ご協力を賜っている事に厚く御礼申し上げます。

また、厚田の魅力をもっと磨き上げる為に様々な取り組みを積極的に行って来たこれまでの協議会活動に対して心から敬意を表したい。

それでは厚田支所の組織について紹介する。～以下、資料1厚田支所機構図に基づき説明

【（厚）地域おこし協力隊 秋葉隊員】

～新たに着任した厚田区地域おこし協力隊 秋葉隊員より自己紹介

初めまして。5月1日から地域おこし協力隊に着任となりました、秋葉今日美と申します。この様な時期の着任となり活動など制限されている中で私自身も戸惑いながらの活動ですが、自分が今何を出来るのか考えながら頑張って活動させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【（企）企画経済部厚田浜益担当 中西次長】

～中西次長より説明。担当1名人事異動により変更。

4. 報告事項

①厚田区地域協議会委員の欠員補充について

【（厚）地域振興課 高田課長】

資料2：第8期 石狩市厚田区地域協議会委員名簿参照

- ・本年1月、石狩湾漁業協同組合本所の機能が厚田から石狩へ移転し、人事異動により漁協から推薦の吉村委員が本所勤務となり、3月末で厚田区外へ転出された。よって区内に住所が無い吉村さんについては委員の資格を失ったという事で欠員が生じた。
- ・4月上旬、支所長を委員長とする選考委員会を支所内に設置し、欠員補充に向けた協議を進め、同事業者に団体推薦枠による1号委員の推薦を依頼し新たに1名を選任するという整理をした。
- ・新型コロナ対策の関係で依頼等はこれまで控えていたが、先日正式に推薦依頼を漁協へお願いした。今月中に決定し、7月の地域協議会から参加いただく予定。

②選挙運営の変更について

【（厚）地域振興課 高田課長】

資料3：石狩市選挙管理委員会からのお知らせ参照

- ・ 次回の選挙から大きく4点の変更になる。
- ・ 1点目、区内8カ所の投票所が統廃合され4カ所に縮小する。発足会館、古潭会館は厚田保健センターへ、望来地区の桂沢会館、正利冠会館は望来コミセンへ、それぞれ統合される。
- ・ 2点目、廃止による足の確保として、廃止されたそれぞれの会館から新たな投票所まで、投票日当日に送迎バスを運行する。
- ・ 3点目、新たな取り組みとしてワゴン車による移動期日前投票所を開設する。投票日前に決められた日時に廃止された会館の駐車場にワゴン車が出向き、そのワゴン車の中で期日前投票が出来るという新たなサービスを実施。
- ・ 4点目、市内3カ所の期日前投票所の内、次回の選挙から厚田保健センターと浜益支所に限り、開設期間と時間を短縮する。国や道、市の選挙によって期日前投票の期間は異なるが、厚田・浜益の2カ所については期日前投票を長い期間開設していても投票に来る方が少なく効率も悪いことから、国と道の選挙については開設期間と時間を短縮する。

③厚田区地域公共交通サービスの進捗状況について

【（厚）地域振興課 高田課長】

資料4：地域交通サービス検討委員会 聞き取り調査 分析結果まとめ参照

- ・ これまで交通サービスの聞き取り調査をやるところまでは地域協議会でもお知らせしていたが、実際にアンケート調査は早い段階に終わっており、中々お話できる機会が設けられなかった。
- ・ 1ページ目の左上の箱（枠）をご覧ください。委員会の設置に至る経緯から聞き取り調査を経て最終的な目標達成までのスケジュール感含めてフロー図にまとめたもの。需要を見極めるための需要者調査まで終えており、現在4つ目、仕組みの構築に向け取り組んでいる。
- ・ 右上の表は調査の概要をまとめたもの。調査は本年2月の中旬から2月末までの14日間、この交通サービス検討委員会のメンバー26人で実施。調査総数は厚田区全体の約4分の1世帯にあたる263世帯に行った。回答者数は219世帯で回収率83%。一般世帯と子どもの居る世帯の2つのパターンに分類して実施した。
- ・ 一般世帯については、利用者を見極めるという狙いから、公共機関しか交通手段が無いと思われる方、高齢化に伴い直近で免許を返納せざるを得ないと想定される方に限定し調査を実施。
- ・ 解析の結果であるが、需要度を1から5までの5段階に数値化し、更に身内等の支援も無く交通の足は公共交通機関しかない需要度ランクが最も高い5の方を今回抜粋して整理した。需要度ランク5は回答世帯全体の約5分の1であり47世帯であった。
- ・ 現在、公共交通を利用している方は40人、社協の車両を利用している方が3人、石狩病院や花川病院、それと石狩幸慥会病院の病院送迎車両を利用している方が6人、花川のデイサービス施設を利用している方が1人、タクシーは2人という結果であるが、この中で新たな地域交通サービスについて利用するが98%、利用しないが1%、仕組みを見て合致すれば利用が1%という結果であった。
- ・ 利用の頻度は毎月利用が85%と最も多く、回答した方の多くが月1回の利用である。
- ・ 目的地については厚田12%、中央区45%、花川28%、北区・東区共に13%である。
- ・ 要望、意見についてであるが、バスの便が悪い、社協の貸出福祉車両を利用したい、乗合での車両希望、区内循環バス、花川に接続拠点が欲しい、等があった。
- ・ 2ページ目は子どものいる世帯、子どもの保護者への聞き取りで一般世帯に比べ重要度ランク5の割合が5割と高い。
- ・ 現役世代が多く、土日・学校時間外での送迎ができない。
- ・ 通学が不便。高校にあがってからの足の問題が切実で部活動が難しく、一人暮らしや寮生活も選択肢に。
- ・ 以上、これらの結果を踏まえ、必要としている利用者にとって、利用しやすく、将来にわたって喜んでいただけるような具体の仕組みの構築を委員会として執り進めたい。

④地域おこし協力隊の応募結果・着任について

【（厚）地域振興課 高田課長】

資料5：厚田区地域おこし協力隊の応募結果及び着任について参照

- ・問合せは5件、最終的な応募は2件という結果になった。3月面接を行い本日出席の秋葉さんに決定した。5月1日より厚田区歴代8人目の地域おこし協力隊として着任した。
- ・着任当初は新型コロナの関係で自粛が続き、区内各地へ出向くことができない状況であったが、6月より若干緩和され少しずつだが地域の皆様へご挨拶等、動き出した。今後地域活性化に取り組んでいくのでご支援をよろしく願います。

⑤その他～情報提供

【（厚）地域振興課 高田課長】

資料：その他報告参照

- ・第5回アクアレル水彩画展の延期について ～ 展覧会を1年間延期、作品募集は1年間延長。
- ・区内指定避難所の変更について ～ 厚田地域は厚田学園体育館へ、聚富地域は聚富会館へそれぞれ変更。
- ・厚田学園コミュニティ・スクールについて ～ 「子どもの夢を地域で支えよう」をテーマに、6月からCS委員会が立ち上がり、保護者とともに特色ある学園づくりのため具体的な取り組みに動き出した。
- ・閉校、閉園利活用について ～ 厚田学園の開校に伴い、閉校・閉園した建物の利活用に向けた公募の準備を担当課において進めている。既に施設が所在する厚田、聚富地区の自治連合会に説明会を実施し意見交換を行っている。秋頃を目途に事業者を公募する予定。
- ・民間アパートの建設について ～ 今年度、一部市の補助を受けて1棟6戸2階建ての民間アパートが建設される。軽量鉄骨造りで間取りは1LDK。建設場所は別狩で元開発局車庫の前。入居開始は令和3年4月から。
- ・区内の施設状況について ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる公共施設の現在の状況の一覧をご覧ください。なお公設海水浴場については今年は中止、学校開放は当面の間屋内体育館は中止、グラウンドのみ6月20日から再開となっている。
- ・市のイベントについて ～ 8月迄は中止になっている他、9月の厚田ふるさとあきあじ祭りを含む「市の3大祭り」は、現在の状況を見て早急に決定する予定。
- ・フリーマガジン「アツタツア」の創刊について ～ 地域おこし協力隊の飯塚隊員が厚田の「人」「食」「景色」等を紹介し厚田の魅力をPRする冊子を刊行した。既に5月20日第1号を発刊し、今後月1回のペースで発刊して行く。設置場所は道の駅、観光センター、市民図書館など。
- ・厚田のロゴマーク完成について ～ 厚田を多くの人にPRするため作成した厚田のロゴマーク活用として、ロゴマーク入りのTシャツ・ポロシャツを作り区民を中心に販売中。既に200枚程の購入希望があった。地域協議会の皆様にも周知させていただく。今後多くの方にイベント等で来ていただき、厚田のPRをしていただきたいと思います。
- ・厚田学園、厚田区内保育園児数について ～ 6月1日現在の園児数及び児童・生徒数について情報提供するのでご参考願いたい。

【築田会長】

時間が限られている中、大急ぎで説明いただいた。今日は皆さんの意見をいただき協議するという場面がなく申し訳ないが、次回以降、協議できる場面を設けていきたいので、今回はご了承願いたい。

5. その他

【（厚）地域振興課 高田課長】

今回は、7月27日月曜日17時から望来コミュニティセンターみなくろで提案させていただく。

6. 閉会

【 築田会長 】

以上で今日、本日予定していた議題は全て終了した。次回からはこれまでと同様、皆さんから意見を伺い協議できる場として進めていきたい。本日は以上で解散したいと思う。ご苦勞様でした。

○次回の日程について

令和2年7月27日（月）17時00分～ 望来コミュニティセンターみなくる1階多目的ホール

令和2年7月27日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長

築田敏彦